

日 絹 月 報

平成26年6月号 第447号

発行：一般社団法人日本絹人織物工業会

日本絹人織物工業組合連合会

Tel 03-3262-4101

URL <http://www.kinujinsen.com>

日絹月報はホームページでも閲覧できます。

本号の主なニュース

1. 夏季の省エネルギー対策
2. 工業会定時総会及び連合会通常総会の開催
3. 第82回繊維通商問題研究会の開催
4. 海外展開のためのF/S支援事業の公募
5. SCM協議会 平成26年度通常総会の開催

◇ 夏季の省エネルギー対策 ◇

6月から9月まで、夏季の省エネルギー対策を促進するため省エネルギー・省資源対策推進会議省庁連絡会議を開催し、「夏季の省エネルギー対策について」を決定しました。

省エネルギー・省資源対策推進会議省庁連絡会議は、関係政府機関で構成され、毎年、エネルギー消費が増加する夏と冬が始まる前に開催されています。5月16日、当会議にて「夏季の省エネルギー対策について」（別添）を決定しました。

平成26年度夏季については、中部及び西日本では、東日本からの電力融通がなければ、予備率3%を下回る見込みであるという、今夏の電力需給状況を踏まえ、省エネルギー対策については、本日決定された「2014年度夏季の電力需給対策について」の中で示された対策に貢献するものとなるようにしました。

特に、6月から9月までの夏季の省エネキャンペーンの期間のうち、節電協力要請期間である7月から9月を「節電・省エネ集中実施月間」とし、省エネルギー・節電の普及活動を行い、国民の皆様在省エネルギー・節電対策の実践についての協力を呼びかけていきます。

また、政府自らも率先して、冷房中の室温の適正化や照明の削減など、省エネルギー・節電の実践に取り組みます。

(参考) 2014年度夏季の電力需給対策について
<http://www.meti.go.jp/setsuden/index.html>

【お問い合わせ先】

〒100-8902

東京都千代田区霞が関1-3-1

資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部

省エネルギー対策課

電話 03-3501-1511 (内線 4541~4)

03-3501-9726 (直通)

省エネルギー対策課長：福田、担当者：太田、一戸

◇ 工業会定時総会及び連合会通常総会の開催 ◇

工業会第157回(定時)総会及び連合会第58回(通常)総会は、5月20日ホテルグランドパレス・チェリールームにおいて開催され、工業会・連合会いずれも平成25年度事業報告及び決算報告が行われ了承された。

なお、人事案件については、工業会評議員、連合会理事の交代があり以下の者が選任された。

工業会評議員	氏 家 昇 一 (鶴岡組合)
連合会理事	氏 家 昇 一 (鶴岡組合)
連合会理事	三 田 章 浩 (桐生組合)
連合会化合繊維物部会委員	三 田 章 浩 (桐生組合)
連合会先染化合繊維物専門委員会委員	三 田 章 浩 (桐生組合)

◇ 第82回繊維通商問題研究会の開催 ◇

第82回繊維通商問題研究会が5月30日(金)に開催され(1)日本の繊維貿易の現状(2)EPA産業協力の現状(3)EPA交渉の状況(4)バングラデシュからのニット製品に関する原産地規則緩和等について説明があり意見交換が行われた。

1. 日本の繊維貿易の現況について
(全般)

2014年1～3月累計で輸出（円ベース）は207,181百万円で前年同期比108.1%、輸入（円ベース）は1,003,391百万円の前年同期比112.1%となった。

2014年3月単月で輸出（円ベース）は77,523百万円で前年同月比100.9%、輸入（円ベース）は348,482百万円の前年同月比111.5%となった。

（輸出）

1～3月累計の円ベースでは、東南アジア（中国含む）向けは前年比108.8%、米州向けは115.5%、欧州は108.1%と引き続き堅調。

アジアでは、アセアン主要国は軒並み増加。特にベトナムは前年同期比113%と好調を維持。

（輸入）

1～3月累計の円ベースでは、東南アジアが前年比112.4%、欧州112.4%、米州105.3%と増加が継続。

アジアでは、ベトナム128.6%、インドネシア118.1%、アセアン全体では131.7%と世界全体の112.3%に比べ大幅な高水準を維持。なかでもミャンマーは169.2%と顕著。バングラデシュも139.3%と依然大幅増。

2. 次回日程について

第83回繊維通商問題研究会は、6月24日（火）15時～17時

◇ 海外展開のためのF/S支援事業の公募 ◇

海外への投資や販路開拓等、海外展開を計画する中小企業者の皆様に支援します。

事業名：中小企業・小規模事業者海外展開戦略支援事業

<概要>

F/S（フィージビリティ・スタディ）とは、新規事業への参入、新商品の販売等を検討する際に、自社で計画した事業等が実現可能か、実施することで投資採算が取れるか、などを多角的に調査することです。本事業では、中小企業の皆様が主体的に実施するF/S調査について、海外経験が豊富な専門家の経験と知見等を活用し、海外展開に係る必要な支援を実施するとともに、必要経費のうちの3分の2について中小機構が負担します。

<支援内容>

【F/S専門家による支援】

1. 国内での事前準備支援
海外展開事業計画策定に関するアドバイス、事前の市場調査など
2. 海外での現地調査支援
現地調査への同行及び現地アドバイスの実施など
3. F/S実施後のフォローアップ
事業計画の修正や見直し等のアドバイス など

【経費の一部補助】

国内市場調査等の業務に係る経費、海外現地調査に必要な資料の翻訳に係る経費、海外現地調査に係る旅費や宿泊費、通訳及び現地コンサルタント費用など、必要経費の3分の2について、中小機構が負担します（上限金額あり）。

<対象者>

以下のいずれかを満たす者。

1. 中小企業者
2. 中小企業で構成する2社以上の中小企業グループ
3. 企業組合、協業組合、事業協同組合、事業協同小組合、商工組合、協同組合連合会その他の特別の法律により設立された組合及びその連合会

※支援内容や応募要件など、詳細については次項「お申込み方法」に添付されている「募集要項（PDF）」の内容を必ずご確認ください。

<募集期間>

募集開始 平成26年6月3日（火曜日）

締切 平成26年7月31日（木曜日）17時（必着）

<お申込み方法>

「募集要項（PDFファイル）」をご一読のうえ、募集期間内に郵送（簡易書留）にてご応募ください。

募集要項（PDFファイル）

外部有識者による会議において、総合的に判断し採否を決定いたします。

【お問い合わせ先】

〒105-8453

東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

販路支援部 販路支援課

電話 03-5470-1522

担当者：大田原、林、木村、櫻木

◇ SCM協議会 平成26年度通常総会の開催 ◇

繊維産業流通構造改革推進協議会（通称：SCM協議会）平成26年度総会が6月4日（水）に、東京・有明のTFTビルで開催された。

開会に先立ち、馬場会長から『経営トップ合同会議』では、取引慣行やSCM構築の課題の具体的な解決策を取り決めてきたこの取組みは、既に、11年が経過し、この間、皆様方のご協力により、『取引ガイドライン』を作り上げ、現在では、各企業とも、このルールブックを基に取引を実践している。この『取引ガイドライン』は、経済産業省が進めている繊維産業も含めた16業種の『下請取引適正化のガイドライン』として認可されており、唯一、16業種の中で民間団体が策定したものである。平成22年から取組みを進めている『生産供給に関わる情報の共有化』事業では、流通とアパレル間では『情報の共有化』が進められているが、供給する立場のテキスタイルからアパレル間における情報化を進めなくては、繊維産業のSCMは成り立たない。グローバル経済を踏まえた上で、国内外の取引に対応可能な『情報の共有化』のプラットフォームの策定を進めているが、本年11月に予定している『経営トップ合同会議』に具体策が答申されるものと考えている」と挨拶をした。

また、ご来賓の経済産業省片岡繊維課長は『経営トップ合同会議』などにより、実効的な取組を進めていることに感謝申し上げたい。特に、第11回の会議で廃止宣言を決議した『歩引き』取引については、協議会による定期的な聞き取り調査に加え、参加企業の取組も進み、大変成果を上げていと聞いている。馬場会長を始め、事務局の熱意と御尽力、並びに議論に参加された各企業代表の皆様の協力に敬意を表すとともに、『歩引き』取引全廃に向けた今後の活動の強化に期待したい。一部の川中企業では自発的に歩引きを甘受してしまう例もあるようだが、勇気をもって、こうしたことを根絶していける雰囲気、SCM推進協議会を中心に醸成していただければと思う。また、協議会を中心として、本日御参集の企業・団体の皆様には、率先して取引慣行の是正、情報の共有化を図り、取引ガイドラインに則した取引の導入・普及活動に貢献されることを期待している」と挨拶をした。

議事では、「平成25年度事業報告及び決算報告」「平成26年度事業計画及び事業予算」「役員改選」等についての審議が行われ、全ての議案について満場一致で承認されました。

詳細は下記をご参照ください。

○ 平成25年度事業報告

<http://fispagr.jp/about/katsudou.html>

○ 平成26年度事業計画

<http://fispagr.jp/about/jkeikaku.html>

◇ 経済産業省人事異動 ◇

○ 6月1日付

(新)

中村 真菜美 様

商務流通審議官秘書

(旧)

繊維課

企画調整係

○ 6月3日付

(新)

石黒 麻里子 様

JICA (4日付け採用)

東南アジア・大洋州部参事役

(兼) 産業開発・公共政策部参事役

(旧)

繊維課通商室長

宮坂 智芳 様

繊維課通商室長

貿易経済協力局付

(貿易経済協力局財務室長)

○ 6月15日付

(新)

福瀬 康裕 様

大臣官房厚生企画室

(旧)

繊維課課長補佐

(化合織・紡績・資材・品質・規格担当)

多田 佳之 様

内閣官房

健康・医療戦略推進室

繊維課振興係長

◇ 「資金調達ナビ」最新の支援情報 (全国版) ◇

中小機構では、J-Net21 スタッフが全国の省庁や都道府県庁、支援センターなど

の公的機関のサイトに発表されている WEB 情報を収集し、リンク情報として紹介しています。資金制度、募集中の資金情報を資金調達の目的、方法、都道府県別に検索できますので実施されている事業にあわせて情報を入手することができます。

中小機構ホームページ <http://j-net21.smrj.go.jp/raise/index.html>
(日絹ホームページからもリンクしていますので御利用下さい)

(公募中案件)

2014/6/10 掲載

割賦支払／賃料支払に係る手続き（中小企業基盤整備機構）

6月9日、割賦制度の利用が更新されました。割賦制度を利用すると、初期投資の負担が軽減されます。

2014/6/6 掲載

中小企業連携プロジェクトを支援します～中小企業活路開拓調査・実現化事業～（全国中小企業団体中央会）

環境変化に対応するため、単独では解決困難な諸テーマ（新たな活路の開拓、既存事業分野の活力向上・新陳代謝、産地等のブランド化戦略、情報化の促進、技術・技能の継承、海外展開戦略、各種リスク対策等）について、中小企業が連携して改善・解決するために取り組むプロジェクトを支援します。第1次締切：7月14日（月）必着、第2次締切：8月18日（月）必着です。※予算額に達した時点で終了となります。

・募集期間：2014/6/13 - 2014/8/18

2014/6/5 掲載

平成26年度中小企業連携組織対策推進事業における「中小企業活路開拓調査・実現化事業」第二次公募（中小企業庁）

全国中小企業団体中央会が国から補助を受けて実施するもので、中小企業が単独では解決することが難しい問題を解決するために、中小企業組合等で連携して取り組む事業の調査やその実現化について支援を行うものです。この度、第二次公募を実施します。第1次締切7月14日（月）、第2次締切8月18日（月）です。

・募集期間：2014/6/13 - 2014/8/18

2014/6/3 掲載

平成26年度「橋渡し研究事業（ものづくり中小企業・小規模事業者等連携事業創造促進事業の内数）」に係る補助金交付先の公募（経済産業省）

本事業は、大学発の技術シーズを活用するプロジェクトのうち、事業化の可能性が高く、地域の総合力をもって事業化支援を行う体制が構築されているものに対して、研究開

発・販路開拓支援を行い、成功事例の創出を図ることを目的としています。つきましては、本事業を実施する事業者を募集します。

・募集期間： 2014/6/2 - 2014/7/22

2014/5/14 掲載

海外における知的財産権の侵害調査および権利行使（中小企業海外侵害対策支援事業）調査および一部の権利行使費用の2/3をジェットロが負担します
(ジェットロ)

海外で知的財産権の侵害を受けている中小企業のために、模倣品・海賊版の製造元や流通経路の特定、市場での販売状況等の現地調査を手配するとともに、その調査および一部の権利行使にかかった経費の2/3（上限額：400万円）をジェットロが負担します。

・募集期間： - 2014/10/31

2014/5/13 掲載

労働時間等設定改善推進助成金（厚生労働省）

傘下の中小企業事業主に対し、「労働時間等の設定の改善」を推進するために、相談、指導、その他援助の取り組みを行った事業主団体（連合団体含む）に対して、その実施に要した費用の一部を助成するものです。

2014/5/7 掲載

受動喫煙防止対策に関する職場内環境測定支援（たばこ煙濃度等の測定のための機器の貸与）（厚生労働省）

たばこ煙の濃度及び喫煙室の換気の状態を把握し、職場における効率的な受動喫煙防止対策を行うために必要な測定機器として、デジタル粉じん計及び風速計の無料貸与を行います。また、機器の使用方法や結果の評価方法について、電話で相談を受け付けるほか、機器に不慣れな事業場などについては、実地に赴いて技術者が測定を行います。平成26年度から、機器の送料も無料になりました。

2014/5/7 掲載

受動喫煙防止対策助成金制度（厚生労働省）

中小企業事業主喫煙室以外での喫煙を禁止するために喫煙室を設置などする取組みに対し助成することにより、事業場における受動喫煙防止対策を推進することを目的としています。平成26年度の申請受付は4月1日から開始しています。

・募集期間： 2014/4/1 -

2014/4/25 掲載

中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業（新陳代謝型設備投資促進事業）（全国中小企業団体中央会）

中小企業・小規模事業者が保有する老朽化設備の新陳代謝を促進するため、金融機関から借入を行い、老朽化に対処した大規模設備投資を行う場合、金融機関のモニタリング実績に応じ、借入額の1%相当を上限に設備投資費を補助します。

・募集期間：2014/3/20 - 2014/9/12

2014/4/24 掲載

平成26年度「下請中小企業自立化基盤構築事業」の公募（中小企業庁）

2以上の特定下請事業者が有機的に連携し、それぞれの経営資源を有効に活用して、新たな事業活動を行うことにより、特定親事業者以外の者との下請取引等を開始又は拡大し、当該特定下請事業者のそれぞれの事業活動において特定下請取引の依存の状態の改善を図る取組を支援することにより、下請中小企業の振興と経営の安定に寄与することを目的としています。

・募集期間：2014/4/24 - 2014/7/4

2014/4/24 掲載

平成26年度「下請小規模事業者等新分野需要開拓支援事業」の公募

（中小企業庁）

親事業者の生産拠点が閉鎖・縮小された、又は閉鎖・縮小が予定されている影響により売上げが減少する下請小規模事業者等が、新分野の需要を開拓するために実施する事業の費用を一部補助することにより、取引先の多様化を図り、下請小規模事業者等の振興と経営の安定に寄与することを目的としています。

・募集期間：2014/4/24 - 2014/7/4

2014/4/18 掲載

中小企業基盤整備機構の貸貸施設入居に関する申込者紹介制度

（中小企業基盤整備機構）

取引先事業所の閉鎖等の影響により売上減少が見込まれる中小企業・小規模事業者が実施する新たな取引先を開拓するために必要な市場調査や試作開発及び事業実施に必要な設備投資等に要する経費の一部を補助することにより、中小企業・小規模事業者の振興と経営の安定に寄与することを目的とします。※予算額に達した段階で公募受付を終了します。

・募集期間：2014/4/1 - 2015/3/31

2014/4/9 掲載

平成25年度補正予算中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業（取引環境改善型需要開拓支援事業事務局（帝国データバンク））

取引先事業所の閉鎖等の影響により売上減少が見込まれる中小企業・小規模事業者が実施する新たな取引先を開拓するために必要な市場調査や試作開発及び事業実施に必要

な設備投資等に要する経費の一部を補助することにより、中小企業・小規模事業者の振興と経営の安定に寄与することを目的とします。※予算額に達した段階で公募受付を終了します。

2014/4/7 掲載

キャリア形成促進助成金（厚生労働省）

雇用する労働者のキャリア形成を効果的に促進するため、職業訓練等の実施等を行う事業主・事業主団体に助成します。平成 25 年度補正予算により制度改正を行いました。

2014/3/25 掲載

東日本大震災に係る中小企業・小規模事業者向けの資金繰り支援策を延長します（中小企業庁）

東日本大震災で被害を受けた中小企業・小規模事業者を対象とする「東日本大震災復興緊急保証」及び「災害関係保証」について、適用期限を平成 27 年 3 月 31 日まで延長する政令が 3 月 25 日閣議決定されました。

2014/3/14 掲載

産業用地購入に係る割賦制度の利用（中小企業基盤整備機構）

3 月 12 日、割賦制度の利用が更新されました。割賦制度を利用すると、初期投資の負担が軽減されます。

2014/3/13 掲載

中小企業技術革新制度（SBIR 制度）～平成 25 年度補正予算の特定補助金等に指定された事業をお知らせします～（中小企業庁）

中小企業の皆様による研究開発とその成果の事業化を一貫して支援する制度です。SBIR 制度では、研究開発のための補助金・委託費等を特定補助金等として指定し、指定された特定補助金等を受けて研究開発を行った中小企業者等の皆様が、その成果を事業化する際に、様々な支援策を活用できる機会を設けています。

2014/3/3 掲載

平成 25 年度補正予算 創業補助金（創業促進補助金）公募（中小企業基盤整備機構）

新たに創業（第二創業を含む）を行う者に対して、その創業等に要する経費の一部を助成する事業で、新たな需要や雇用の創出等を促し、我が国経済を活性化させることを目的としています。※なお、3 月 24 日（月）までに受付した案件については、先行して審査を実施します。

・募集期間： 2014/2/28 - 2014/6/30

動 向

- 5月27日 シルクセンター国際貿易観光会館 定例理事会
5月28日 日本繊維倶楽部 第306回繊維午餐会・第4期定時社員総会
5月29日 繊維会館 第5回理事会
5月29日 日本繊維機会協会 平成26年度通常総会後の懇親パーティ
5月30日 日本繊維産業連盟 第82回繊維通商問題研究会
5月30日 全日本きもの振興会 第110回理事会並びに第53回通常総会
6月 2日 厚生労働省 平成26年度 卓越した技能者表彰に係る
部門別審査会委員会
6月 2日 繊維評価技術協議会 平成26年度 第1回理事会
6月 4日 繊維産業流通構造改革推進協議会 平成26年度通常総会
6月 5日 中小企業庁 平成26年度第1期「下請けガイドライン説明会」
6月 5日 大日本蚕糸会 第2回蚕糸褒章等選考委員会
6月12日 日本アパレル・ファッション産業協会 第32期定時社員総会
記念講演会・懇親パーティ
6月16日 中央職業能力開発協会 第45回理事会
第35回通常総会及び第46回理事会
6月17日 全国中央会 理事会 評議員会 平成26年度通常総会
6月18日 繊維会館 第3回評議員会 第6回理事会
6月19日 日本ファッション・ウィーク推進機構 定時社員総会
6月20日 商工組合中央金庫 株主総会
6月20日 日本繊維産業連盟 環境安全問題検討委員会

会議予定

- ☆ 日本繊維産業連盟 第83回繊維通商問題研究会
6月24日(火) 15時～17時 於：繊維会館
☆ 大日本蚕糸会 評議員会
6月27日(金) 10時30分～ 於：蚕糸会館
☆ 中央蚕糸協会 第77回通常総会及び理事会
6月27日(金) 13時30分～ 於：蚕糸会館

イベント

- ☆ 京都きものサローネ 2014

7月 1日(火)～ 2日(水) 9時30分～ 18時 (入場 17時30分まで)
会 場：京都市勧業館「みやこめっせ」3階

☆ TEXWORLD USA 2014 (当会のニューヨーク展)

7月22日(火)～24日(木) 9時30分～ 18時 (最終日 16時まで)

会 場：ニューヨーク ジャビッツ・コンベンションセンター

☆ JFW テキスタイル事業 2015年度開催スケジュール

■Premium Textile Japan 2015 Autumn/Winter

[会期] 2014年11月 5日(水)～ 6日(木)

[会場] 東京国際フォーラム ホール2

■JFW JAPAN CREATION 2015

[会期] 2014年11月 5日(水)～ 6日(木)

[会場] 東京国際フォーラム ホール1